



久保泉だより

佐賀市立久保泉小学校

学校だより 第10号

令和8年 7月10日

文責：校長 中村 佳代

*** 人 権 教 室 ② ***

7月8日（水）に、今年度2回目の「人権教室」を行いました。1回目は5月13日（水）に行っていて、「ひまわり学級の紹介」がありました。全校のみんなに、「ひまわり学級」のことを知ってもらえるように、「ひまわり学級ってこんなところだよ。ひまわり学級ではこんな学習をしているよ。」ということを伝えていただきました。初めて知ることや改めて考えさせられたことがたくさんあったようでした。2回目となる今回は、「平和」について考える学習でした。縦割り班ごとに分かれ、まず、6年生が事前に準備してくれた「絵本の読み聞かせ」を行いました。今年度は、「8月6日のこと」というお話で、どの教室でも、真剣にお話に耳を傾ける姿が見られました。その後は、「平和の誓い」を込めた色紙で、折り鶴づくりを行いました。みんなで作った折り鶴は、6年生がまとめ、修学旅行で捧げてくる予定です。「平和」であることは、決して当たり前のことではありません。自分（たち）の家があることも、学校に通えることも、友達と一緒におしゃべりをしたり遊んだりすることも、みんなで勉強することも、食事ができることも、病院で手当てをしてもらえることも・・・。「平和」な世界は、誰かが与えてくれるものではなく、自分（たち）の力でつくらなければなりません。意地悪をしたり、相手を傷付けたりすることに喜びを感じるのではなく、自分のことも大切にできて、相手に対しても思いやりをもって接することができる、そんな子どもたちであってほしいと願います。



*** 入 賞 おめでとうございます!! ***

1年生の子どもたちが、図画工作の学習で、「河川愛護」のポスターづくりに取り組みました。子どもたちの感性はとても豊かです。どの作品を見ても、その子らしい作品に仕上げられていて、それぞれの思いや考えが伝わってくるようでした。これまでの学習で学んだことが生かされていたのだと思います。おめでとうございます!!

《 河 川 愛 護 ポ ス タ ー 》

優良賞	1年 伊藤 眞
入 選	1年 緒方 桜菜・角 虎珀・瀬戸 恵輔 山口 慈月・吉田 奏斗

*** 授業参観・県政出前授業（6年） ***

7月2日（木）は、今学期最後の授業参観でした。たくさんの保護者の皆様に、自分（たち）の頑張る姿を見ていただき、子どもたちもとてもうれしそうな様子でした。大変お忙しい中に足を運んでいただき、ありがとうございました。この日、6年生は、「県政出前授業」を行いました。佐賀県産業労働部産業人材課から講師をお招きし、自分（たち）の将来について考える学習を行いました。

佐賀県は人口が減ってきている現状を示され、「①生まれる子ども数が減っている（自然減）ため⇒子育てしやすい環境を整えている。②県外へ引っ越す人が増えている（社会減）ため⇒県内で「住む人」「働く人」を増やす取組を行っている。」ことを教えてくださいました。「佐賀を好きになってほしい。佐賀の仕事や会社を知ってほしい。」というメッセージも伝えていただきました。小学生の早い時期から、「佐賀県の魅力」に目を向けることは、子どもたちにとっても大切なことで、自分（たち）の将来に向けた選択の幅も広がることだと感じました。



*** 着衣水泳～講話～（3～6年） ***

7月1日（水）に、5・6年生は、日本赤十字社佐賀県支部から講師を招いての「着衣水泳」を予定していました。しかしながら、当日は雨も強かったため、同日に「着衣水泳」を予定していた3・4年生も一緒に、体育館での講話を行っていただきました。人は、10～15 cmほどのわずかな水の深さであっても、溺れてしまうことがあるのだそうです。子どもたちは、身近にもある危険な場所、海や川で遊ぶときに気を付けるポイントを確認していました。講師の井川さんには、「もしも」のときを想定し、簡単な実技を交えて、浮き方のポイントや空き容器等を利用して命を救う方法も教えてくださいました。一番大切なことは、危ないかもしれない場所に、子どもたちだけでは遊びに行かないことでしょうか。保護者や責任をもつことができる大人と一緒にであれば、みんなが安心できますね。

